



ほてつ 「補綴歯科」って どんな治療？

日常生活や全身の健康に大きくかかわる補綴（ほてつ）
歯科について解説するナビサイト



補綴(ほてつ)くん



プロソちゃん

わたしたちが
わかりやすく
解説するよ！

- ▼ Chapter 1 生活の質は、歯が命
- ▼ Chapter 2 補綴歯科治療がお口の機能と全身を守る!?
- ▼ Chapter 3 定期的なメンテナンスが大切です
- ▼ Chapter 4 「元気で長生き」を助ける補綴歯科治療
- ▼ Chapter 5 補綴歯科キーワード

Chapter 1

生活の質は、**歯**が命

補綴（ほてつ）歯科は、噛んでおいしく食べたり、家族や友人と笑顔で会話を楽しんだり、
歯をキレイにみせたり、生活の質を向上させる歯科治療だよ。

ほてつ

補綴歯科で

QOL (生活の質) 向上

※QOL=Quality of life

健康を維持して
イキイキとした
毎日を送れます!

補綴歯科で
問題を解決!

生活の支障を
改善!



4

生活の質向上

「笑顔に自信が出た」
「食事が楽しい!」
「歌がうまく歌える!」
など...



1

歯や顎の悩み

「食べ物が
噛みづらい...」
「歯並びが
気になる...」
「うまく歌えない」
など...



2

ほてつ 補綴歯科 治療

- ・クラウン
- ・ブリッジ
- ・入れ歯(義歯)
- ・インプラント

など...



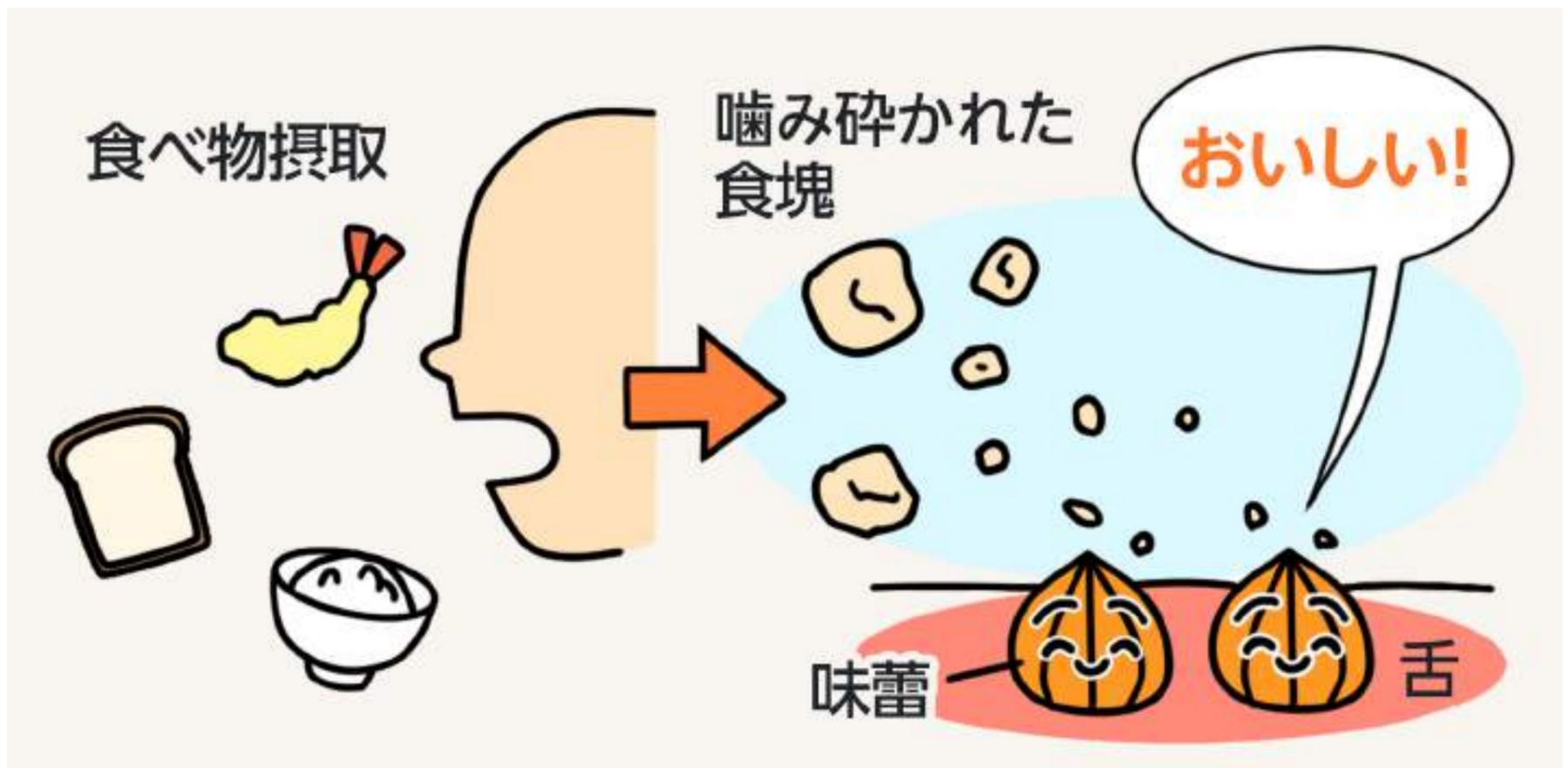
3

治療の効果

- ・歯並びの改善
 - ・噛む力、飲み込む
力の回復・向上
 - ・話す時の機能
回復
- など...

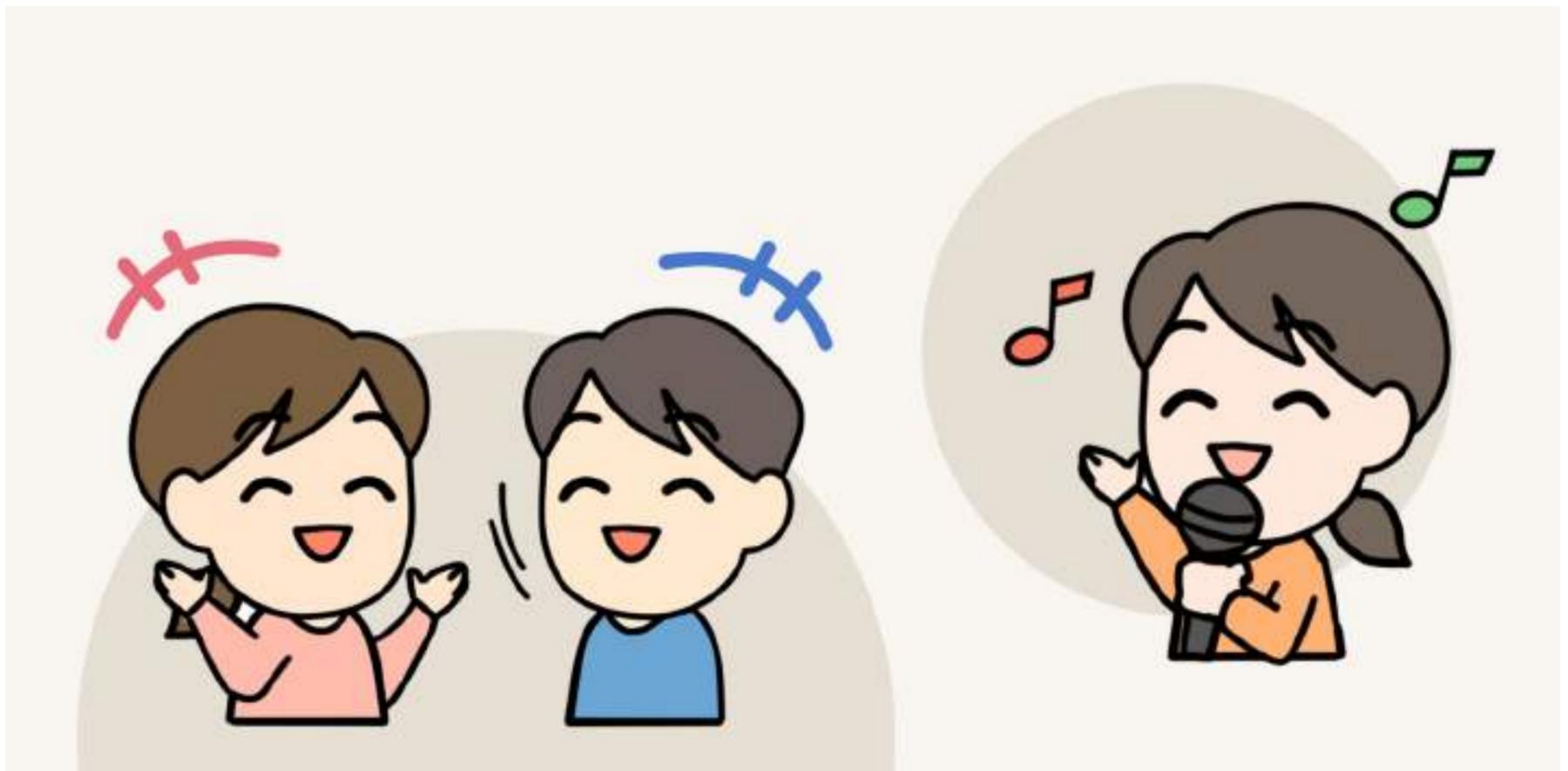


QOL (生活の質) を向上させるために大切なお口の機能



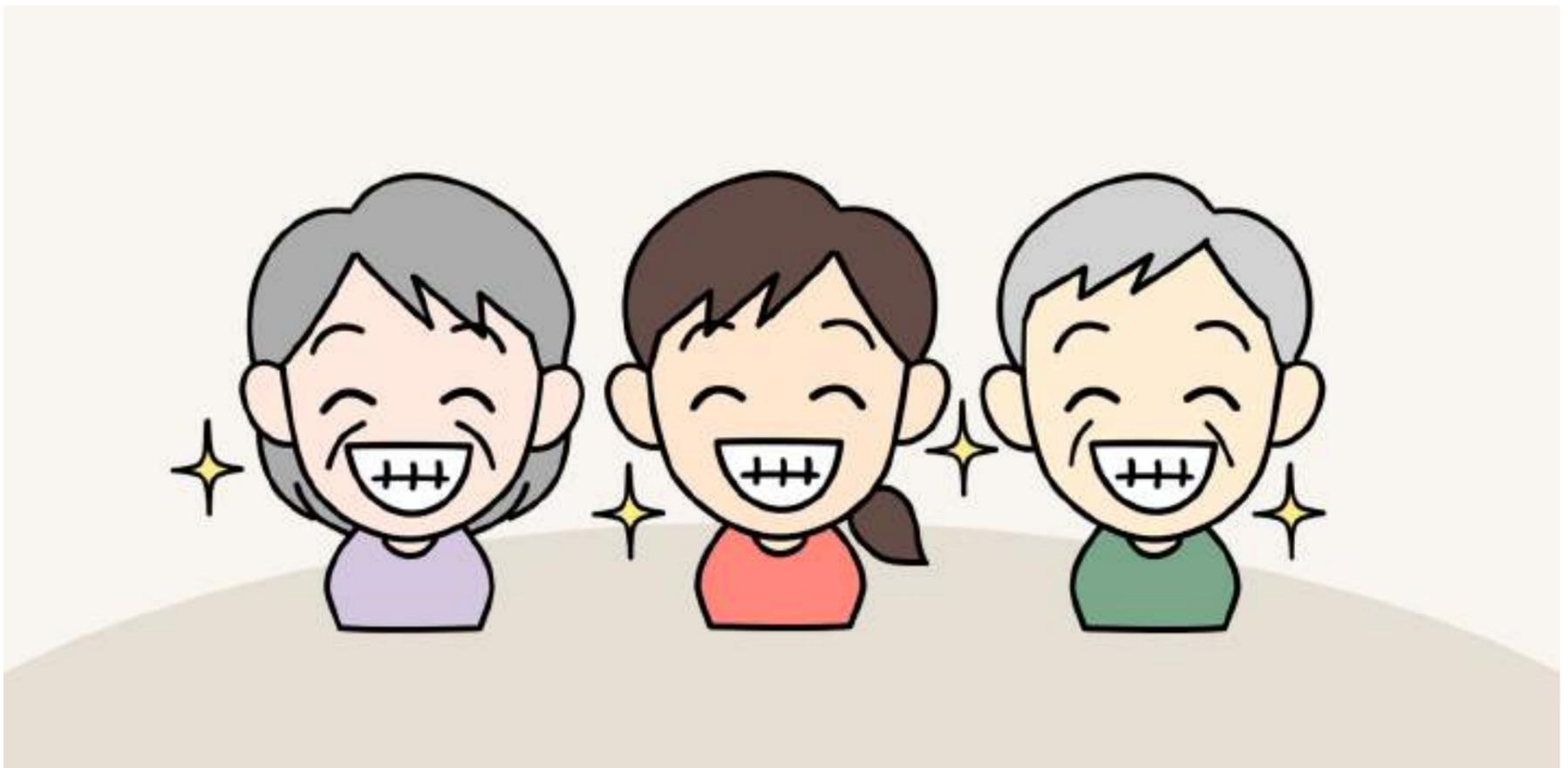
食べる、噛む、飲み込む

おいしいと感ずることができるよ。食べられないと栄養不足にもなってしまうよ。



話す、歌う、笑う

歯がないと上手く話すことも、歌うことも難しくなってしまうよ。



顔貌を保つ

よく噛むことは骨格やお口の周りの筋肉にも影響しているよ。歯がしっかりそろっていれば見た目もキレイ。



あたりまえかもしれないけど、おいしく食べる、話す、歌う、笑うといったことは、**きちんと歯やお口が機能してるから**。
歯がなくなったり、お口の機能が衰えると生活や全身にも影響するよ！

Chapter 2

ほてつ 補綴歯科治療が お口の機能と全身を守る!?

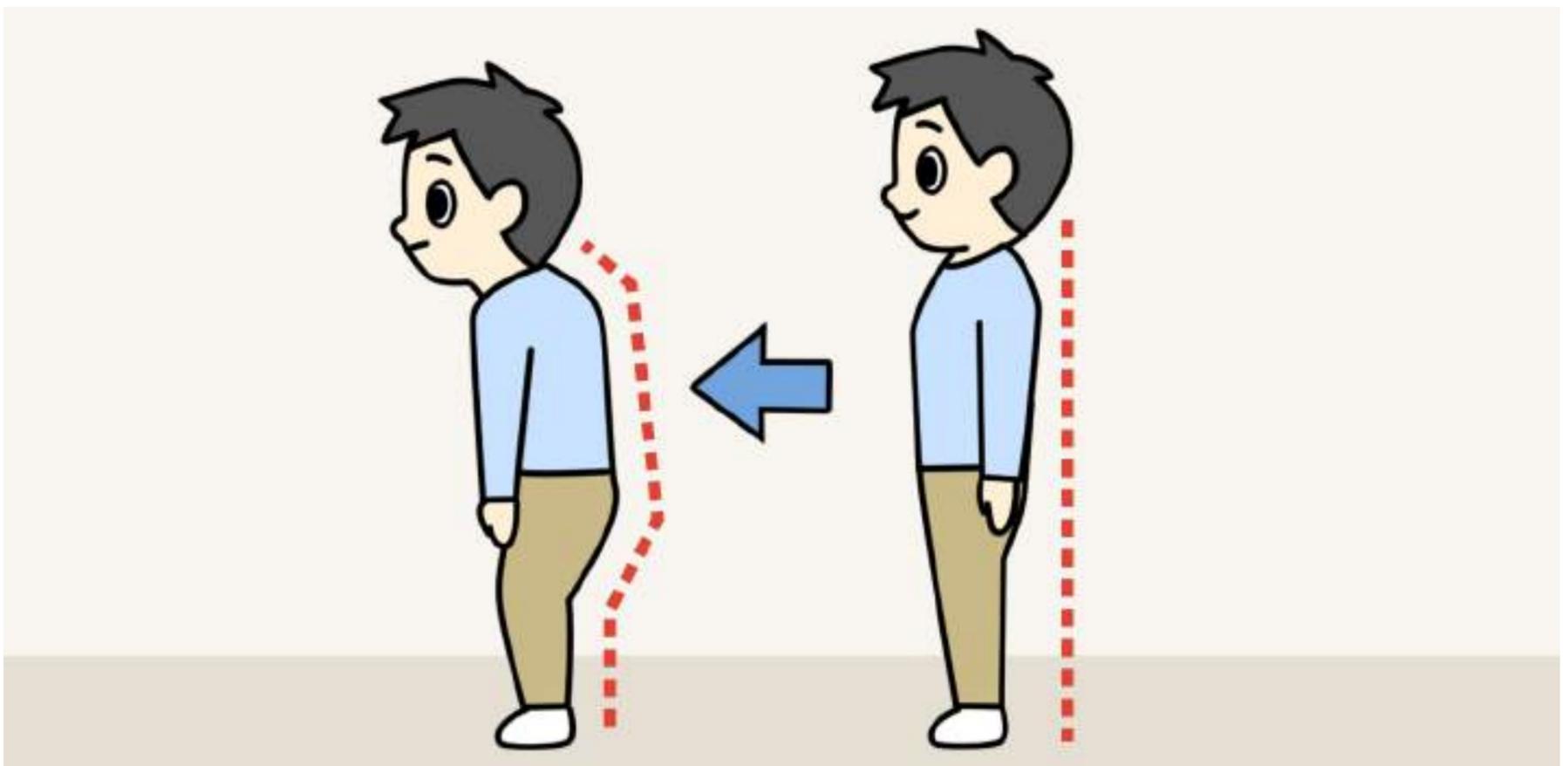
歯やお口の機能は、認知機能や血圧の調整、姿勢の維持など、全身とも関連しているよ。

寝たきりだった人が、しっかり入れ歯をなおして、食事ができるようになり、起き上がれるようになった例もあるんだよ。



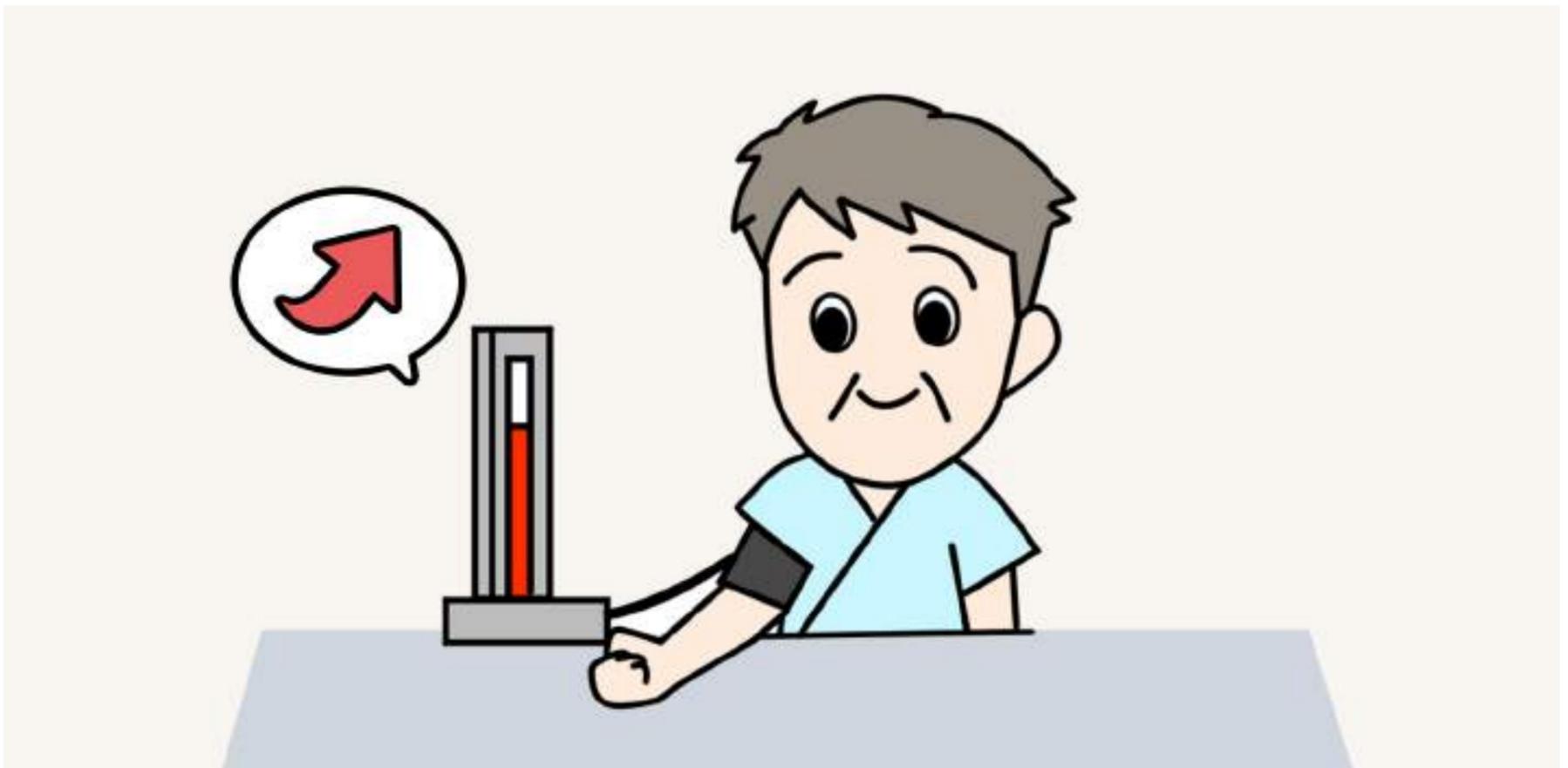
認知機能との関係

食べものをよく噛む力が低下すると「脳の血流量」が低下するといわれているよ。また、歯の本数が19本以下だと認知機能が低下するという報告もあるよ。補綴（ほてつ）治療を行って定期健診をすることが大切だよ。



姿勢との関係

力を入れるときに、歯を噛みしめたりするよね。噛む力がないと姿勢の安定にも影響があるよ。食事をする時の姿勢も噛む力と飲み込む力に影響を与えているんだよ。



血圧との関係

高齢者の噛む力の低さや入れ歯を使わないことによって高血圧の危険性が高まるといった報告もあるよ。噛む力がないと食事制限され、栄養バランスのよい食事が摂れなくなり、高血圧のリスクも高くなってしまふよ。

オーラルフレイル

オーラルフレイルとは、「お口の機能が健常な状態」と「お口の機能が低下してしまった状態」との間にある状態のことだよ。「固いものが噛めなくなった」、「むせたり・食べこぼす」、「お口が渴く・ニオイが気になる」、「自分の歯が少ない」、「滑舌が悪い」などの自覚症状はないかな？ お口のまわりのちょっとした衰えが積み重なると、きちんと食事ができなくなったり、人との会話を楽しめなくなったりして、やがては、低栄養状態になったり、要介護認定や死亡のリスクが高くなってしまふよ。



お口の機能は全身にも影響するんだよ...

定期的な メンテナンスが大切です

ある雑誌の調査では「40代からメンテナンスしておくべきだった体の部位」の第1位に歯のことがあがったそうだよ。8020（ハチマルニイマル）といわれる80歳までに20本の歯がある人の割合は50%を超えたものの、年齢とともにお口の中は変化していくので、定期的な歯科健診や治療、クリーニングが大事だよ！
血圧を測るように、お口のかむ力（咬合力）や舌の力（舌圧）、食事を噛み砕く力（咀嚼力）を口腔機能検査で客観的に計測することもできるよ！



定期的な歯科健診や治療、クリーニング

する



しない



ほてつ
補綴歯科治療などの
メンテナンスで
口腔内の健康を
◇ 長く維持! ◇



歯を失う原因
第1位 歯周病
第2位 う蝕
第3位 歯の破折





プロソちゃん

「歯のメンテナンス」や「専門的口腔ケア」を定期的にする
ことによって、「審美」と「機能」が維持できるよ。

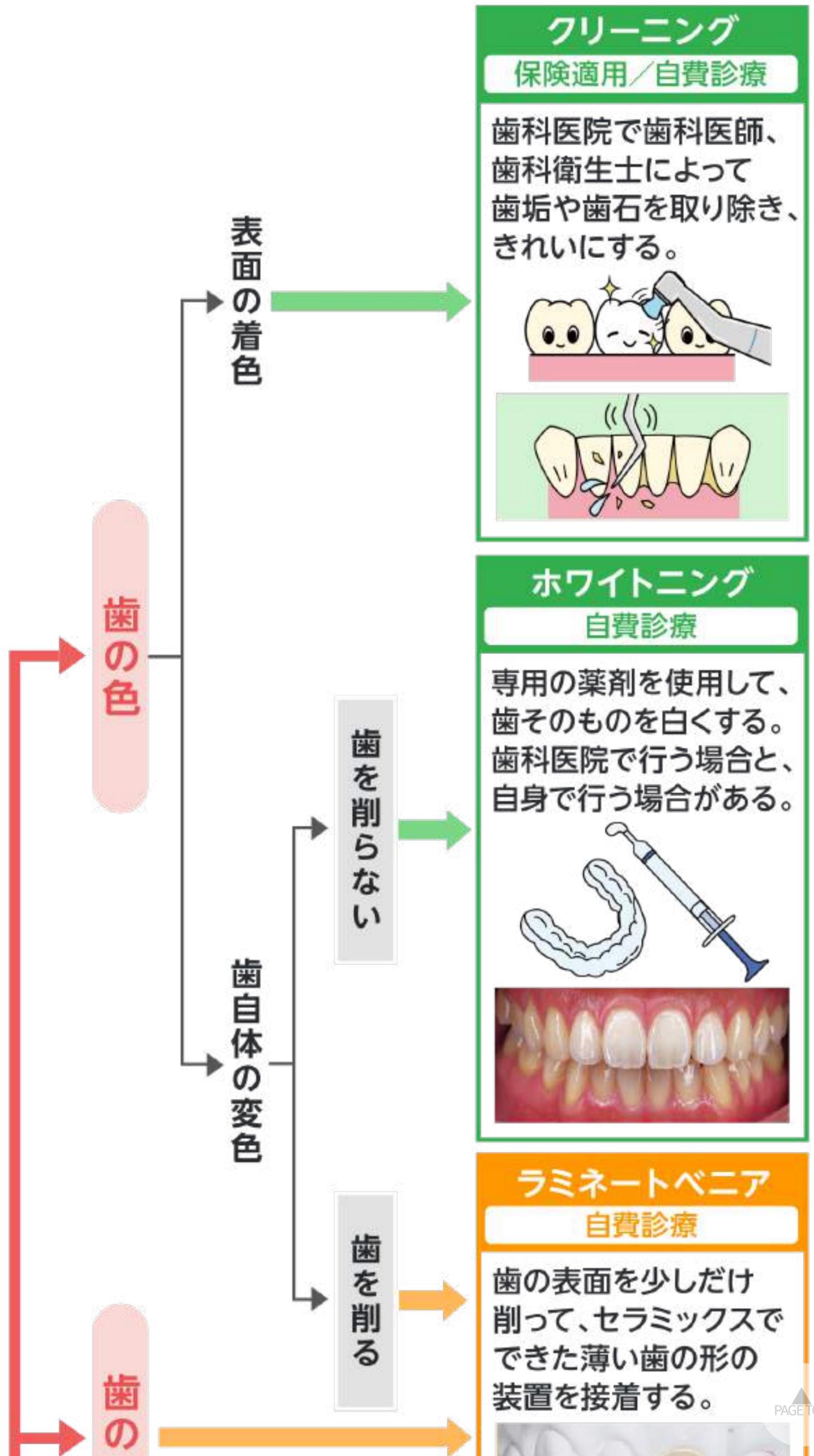
Chapter 4

『元気で長生き』を助ける ほてつ 補綴歯科治療

いままで説明してきたように、歯の機能がなくなってしまうと、全身の健康にかかわることもあるよ。
歯も含めて、見た目やお口の機能がなくなったり、衰えたりすることを治療したりサポートするのが、補綴（ほてつ）歯科だよ。

歯科医院の診療科目に「補綴（ほてつ）歯科」と書かれることもあるので、
「失った歯や噛み合わせを補って口腔機能を回復させること」って覚えてね。

ほてつ 補綴装置マップ



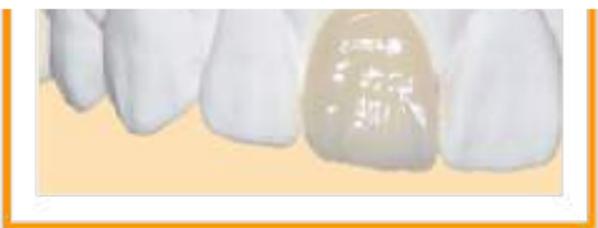
目が気になる…(主に前歯)
「にくい…」 「話にくい…」



形
歯が一部欠けたorむし歯

むし歯の治療
神経が生きている

根の治療
神経が死んでしまった



クラウン
保険適用/自費診療

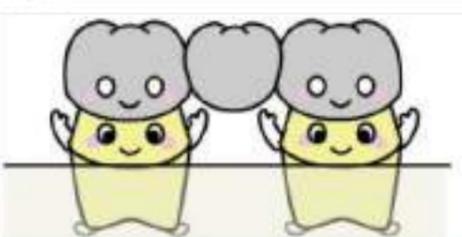
「かぶせもの」と呼ばれ、金属製(銀歯)と歯の色をしたプラスチック、セラミックス製がある。




1〜2本抜けた前後に
歯が残っている

ブリッジ
保険適用/自費診療

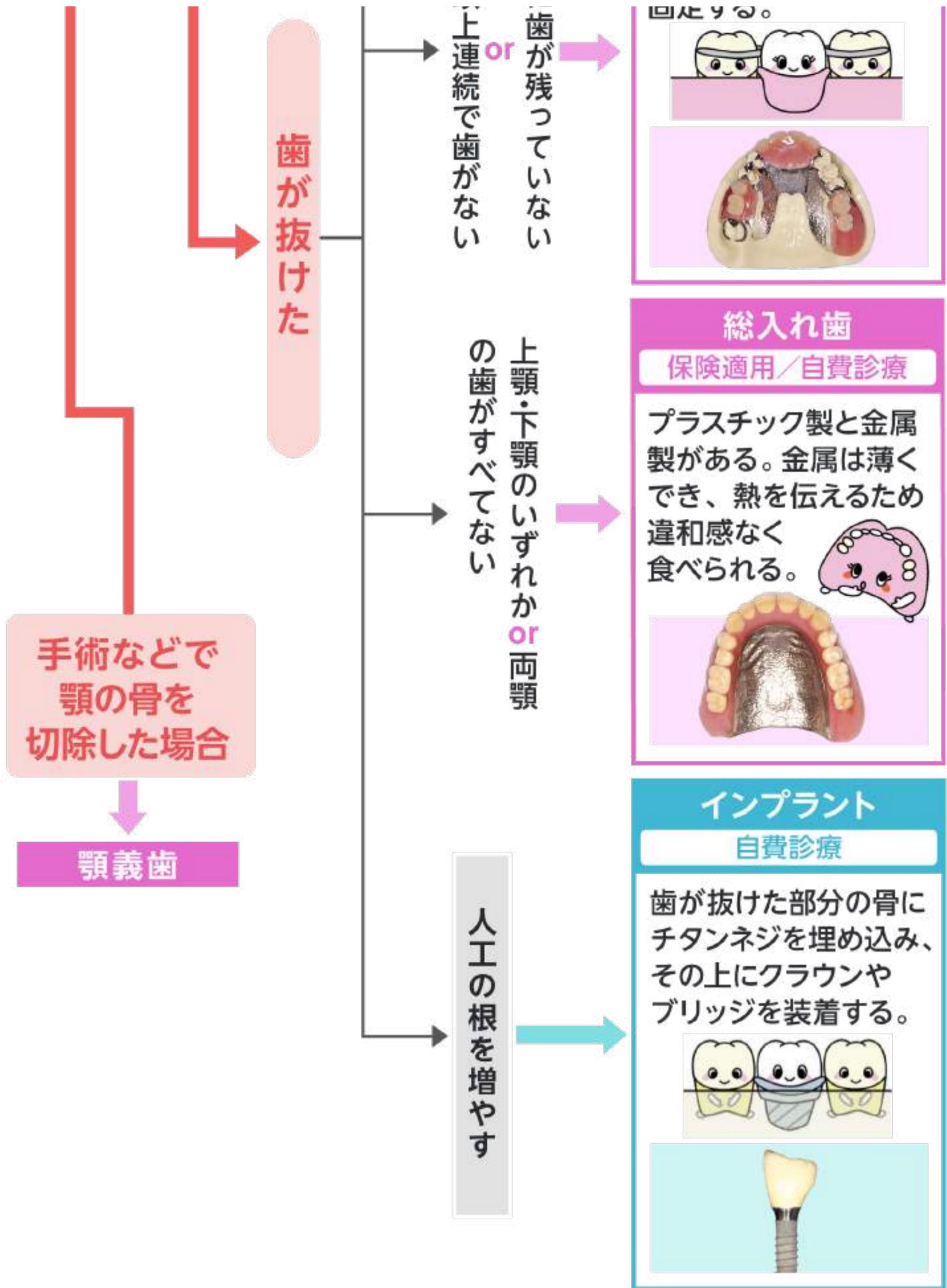
抜けた両隣の歯を削り、つながったかぶせものを入れる。取り外しの必要がない。




本数に関わらず
2本以
前後に

部分入れ歯
保険適用/自費診療

取り外し式の入れ歯。抜けた歯の隣の歯などに金属のばねをかけて



※上記のチャートは代表的な例です。お口の中の状態は患者様個々に異なりますので、実際の治療に際してはかかりつけ歯科医にご相談ください。



補綴（ほてつ）歯科は、入れ歯などを製作・調整する以外に、見た目をキレイにすることも大事な役割だよ！
また、顎関節症や睡眠時無呼吸症候群の治療なども補綴（ほてつ）歯科治療に含まれるよ。

Chapter 5

補綴(ほてつ)歯科キーワード

補綴装置 (ほてつそうち)

クラウンや入れ歯、インプラントなどを総称して補綴（ほてつ）装置というよ。見た目の改善はもちろん、きちんと食事やおしゃべりなどができるように機能も回復するよ。

咬合 (こうごう)

咬合は、漢字でわかるように、歯と歯のかみ合わせのことだよ。補綴（ほてつ）歯科では、かみ合わせをきちんと調整する事も大切な役目だよ。

審美補綴 (しんびほてつ)

歯をキレイに見せる補綴（ほてつ）歯科治療だよ。ラミネートベニアやオールセラミッククラウン、インプラント等がそう呼ばれたりするよ。補綴（ほてつ）歯科治療の役割は、機能の回復だけじゃなく、見た目も大事だよ。



補綴（ほてつ）歯科治療を受けるためには

補綴（ほてつ）歯科クリニック検索

専門医、認定医による補綴治療を受けられる歯科クリニックの検索はこちら



補綴歯科専門医を探す



ほてつ
補綴歯科専門医・
日本補綴歯科学会認定医

検索



補綴（ほてつ） 歯科の世界を動画で知ろう！

日本補綴（ほてつ） 歯科学会 市民フォーラム 皆さんといっしょに学ぼう！補綴歯科イノベーション...



『メタルフリー修復がもたらす健康社会』

小峰 太（日本大）

日本補綴（ほてつ） 歯科学会 市民フォーラム 皆さんといっしょに学ぼう！補綴歯科イノベーションがもたらす健康社会1

日本補綴（ほてつ） 歯科学会 市民フォーラム 皆さんといっしょに学ぼう！補綴歯科イノベーション...



『ピタッとくっつく磁石の入れ歯で美味しく食べよう！』

日本補綴 (ほてつ) 歯科学会 市民フォーラム 『保険でできる目立ちにくい入れ歯 笑っても外れない...』



保険でできる目立ちにくい入れ歯 笑っても外れない、針金を使わず磁石で固定

吉本 彰夫 (中国四国支部) □

日本補綴 (ほてつ) 歯科学会 市民フォーラム

日本補綴歯科学会の YouTubeチャンネル □

補綴 (ほてつ) 歯科ってなに?

リーフレットダウンロード

<p>Q.歯が抜けてしまったら?</p> <p>A.治療法</p> <p>歯が抜けた/抜いた後の治療法には、ブリッジ/入れ歯/インプラントがあります。それぞれ利点・欠点があるので、自身にあったものを選択します。</p> <p>ブリッジ 抜けた両隣の歯を削りつなげたかぶせものを入れます。健康な歯を削る場合があります。取り外しの必要がなく自分の歯に近い感覚です。金属とセラミック (歯の色) があります。</p> <p>取り外し式の入れ歯 抜けた歯の両隣の歯にばねをかけて固定します。残っている歯への負担は少ないですが、歯の骨が溶けたり床 (人工の歯ぐき) の部分の異物感が欠点です。</p> <p>インプラント 人工歯根ともいいます。抜けたところの骨にチタンの棒を埋め込み、その上に歯の形のもの (クラウンやブリッジ) を接続します。自分の歯のように使えますが、手術が必要で保険がききません。</p>	<p>Q.むし歯やぶつけて歯がかけたら?</p> <p>A.治療法</p> <p>歯冠が厚くなり歯根に問題がない場合 むし歯や外傷で歯の真 (歯冠部) がなくなった場合にそれを削ります。土台となる歯の形を整えて (削って)、金属・レジン・セラミックでクラウンを作り装着します。神経の治療をして歯冠がなくなった/小さくなった場合には先に土台 (金属・レジン) をつくります。セラミックはアレルギーの心配がなく、白くてきれいです。歯根がききません。材料により、利点・欠点があるので、かかりつけ歯科医に相談してみましょう。</p> <p>むし歯が深かったり果が割れて根ごと抜く場合 → Q. 歯が抜けてしまったら? へ</p>	<p>補綴歯科 (ほてつ) ってなに?</p> <p>補綴【ほてい】 一般的には『ほてい』と読みます。この場合は、【破れなどをつくろうこと】【歯などをつぶしあわせて詩文を作ること】を意味します。</p> <p>補綴【ほてつ】 歯科では『ほてつ』と読み、【歯の欠損部に入れ歯をしたり、歯の質が崩壊した歯に冠をかぶせたりして、歯の働きを補うこと。】を意味します。</p> <p>補綴歯科専門医</p> <p>このような治療を専門に行う歯科医師がいます!</p> <p>公益財団法人 日本補綴歯科学会</p> <p>公益財団法人としての義務と責任を強く自覚しながら、歯科学や生命科学を基礎とした、新しい補綴治療の材料や方法の研究・開発をしており、『むし歯』『歯ぐき』『飲み込む』『話す』などのことが専攻を持って生きるための力をサポートします。これらを通して、生き生きと生活し、健康で長生きできるように、さらに貢献したいと考えています。また、市民フォーラムや公開講座を全国で開催し、国民の皆さんへ、健康長寿に関わる『補綴歯科』の重要性、わかりやすく伝えています。年 10回の全国での学術大会に加え、学術講演会の開催や専門医の認定など、国民の皆さんの健康福祉の向上に関する事業にも広く取り組んでいます。</p> <p>2011年4月 ● 編集・発行 公益財団法人 日本補綴歯科学会・社会福祉委員会 〒165-0614 東京都港区芝2-29-11 高浜ビル4階 TEL: 03-6722-6990 E-mail: hotetsu-gakai@hohoketsu.org URL: http://www.hotetsu.com/</p>	<p>歯と口からはじまる健康生活 健康は元気の源と口から! 大切な歯と口の幸せのために</p> <p>ほてつ 補綴歯科 ってなに?</p> <p>JPS</p> <p>補綴歯科Q&A 補綴のお悩みお答えします。</p> <p>補綴に関する情報はホームページで 公益財団法人 日本補綴歯科学会 http://www.hotetsu.com/</p>
---	---	--	--



マスコットキャラクターについて

「補綴（ほてつ）くん」と「プロソちゃん」

日本補綴歯科学会設立90周年を記念して、マスコットキャラクターが誕生しました。

[詳しくはこちら](#)

補綴（ほてつ）歯科治療の技術力を象徴する「補綴（ほてつ）くん」と、豊かな知識力を象徴する女神である「プロソちゃん」の兄弟キャラクターです。プロソは、補綴（ほてつ）歯科の英語であるprosthodontics（プロソドンティクス）に由来します。どうぞ宜しくお願いします！



補綴（ほてつ）くん



プロソちゃん

日本補綴歯科学会とは？

本学会は、補綴による治療に使用する新しい材料や技術を開発し、噛む、話す、飲み込むといった機能の回復を目指しています。これにより、見た目の自然さを取り戻し、国民の健康と長寿に貢献することを目指しています。

公益社団法人として、補綴歯科の重要性をわかりやすく社会に伝える活動も行っています。毎年1回以上の学術大会では、会員の研究成果を発表し、相互の進歩を促す教育活動を実施しています。また、『日本補綴歯科学会誌』や『Journal of Prosthodontic Research』を通じて会員に情報を提供し、講演会や専門医の認定など、国民の健康福祉の向上に向けた取り組みを広げています。

一般の方へ

- 日本補綴歯科学会とは
- 「補綴歯科」ってどんな治療？
- 日本補綴歯科学会の専門医制度
- よくわかる補綴歯科講座
- 補綴歯科何でも質問箱
- 市民フォーラムのお知らせ

学術大会等

- 学術大会のご案内
- 補綴歯科臨床研鑽会（プロソ）
- 専門医研修会

雑誌刊行物

- 日本補綴歯科学会誌
- JPR

支部活動

- 東北・北海道支部
- 関越支部
- 東関東支部
- 東京支部
- 西関東支部
- 東海支部

学会紹介

- 活動内容
- 理事長挨拶
- 役員一覧
- 委員会活動
- 支部長会
- 定款・規程集
- 倫理綱領
- 利益相反(COI)
- 情報公開
- 主導臨床研究
- 歴代役員
- 歴代受賞者

- 学術大会等プログラム・抄録集
- 診療ガイドライン
- 教育
- 書籍
- Letter for Members
- JPSメルマガ
- JPR通信

- 関西支部
- 中国・四国支部
- 九州支部
- 支部会関連様式

修練・認定・専門医制度

- 修練医・認定医・専門医制度
- 修練医・認定医・専門医名簿
- 認定研修機関
- 申請・更新
- 審査・認定委員会

会員専用

- 会費納入・研修単位確認
- 会員専用ページ(要パスワード)
- 入退会案内

ご利用にあたって

- サイトポリシー
- SNSポリシー
- 特定商取引法に基づく表記
- お問い合わせ
- ENGLISH



Copyright © 2025 Japan Prosthodontic Society. All Rights Reserved. Made by insidefield.co.ltd.



View Count: 6941

日本歯科専門医機構が認定する
基本的な診療領域に係る専門資格として

【^{ほてつ}補綴歯科専門医】

が広告可能となりました。

令和5年10月12日付け医政発1012第1号

ほてつ
補綴
歯科専門医

専門医制度は専門医の質の保証・維持とともに
患者さんが受診先を決めるうえでの指標として機能します。



一般社団法人 日本歯科専門医機構



公益社団法人 日本補綴歯科学会



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会